

# ワルファリン錠「トーフ」

を服用される方へ

大切な注意です。必ずお読みください。

監修

東京医科大学病院 健診予防医学センター長  
高沢謙二先生

あなたは、ワルファリンカリウムによる抗凝固療法(こうぎょうこりょうほう:血を固まりにくくする治療)を受けています。

血栓が生じたり、出血が強まる危険を避けて、最善の治療を受けるために、この説明書に記された注意事項を必ず守ってください。

他院や他の診療科で受診する際には、医師、歯科医師、薬剤師にこの薬を飲んでいることを必ず伝えてください。

**1** 誤って、指示された量よりたくさんの薬を飲んでしまった場合は、すぐに医師や薬剤師に連絡してください。

**2** この薬による治療を行っている間は、定期的に受診し、必ず医師の指示を守って飲んでください。

- あなたの治療に最適なワルファリンカリウムの量と服用方法を、血液凝固能検査などの血液検査結果により決める必要があります。そのため定期的に血液検査を行う必要がありますので、指示された受診日を守ってください。
- 薬を飲み忘れた場合は、気が付いたときにできる限り早く飲むようにしてください。

ただし、飲むべき時間から半日以上たった場合は、忘れた分の薬は抜いて、次から規則的に飲んでください。絶対に2回分を一度に飲んではいけません。

**3** 次のような場合は、必ず事前に医師や薬剤師に相談してください。

- 手術や抜歯など出血を伴う処置を受けるとき
  - 他の薬を服用したり、止めたりするとき
- とくに、アスピリンなどの鎮痛剤、解熱剤、あるいは風邪薬などの一般薬をご自分で薬局から買って飲む際には、医師や薬剤師に相談してください。



裏面もお読みください。

## 4 日ごろの生活では次の点に注意してください。

この薬の服用中は**出血**が止まりにくくなっています

- ケガをして**出血**する可能性のある仕事や運動は避け、また、打撲などで**内出血**を起こさないように注意してください。  
自分でキズをつけるようなことは絶対にしてはいけません。
- かたよった食事はせず、体調を整えることに気を付けてください。  
以下のことを守ってください。

- 極端に脂肪分が多い、または少ない食事は避ける
- お酒を毎日飲まない
- お酒を一度に多く飲まない

- ビタミンKを含む食品（たとえば、**納豆**、**クローレ**食品、**青汁**など）はワルファリンK錠の効果を弱めてしまうため、このような食品を食べる習慣を持っている方は、摂取を控えてください。

摂取を控えてください  
(ビタミンKを含む食品)



- 歯ぐき**や**鼻**からの**出血**、**血尿**、**血便**のほか、**原因不明の出血**など、普段と違うところに気付いた場合は、すぐに医師の診察を受けてください。
- この薬を飲んでいる間は、妊娠しないよう注意し、妊娠を希望する場合は、医師に相談してください。

## 5 この薬を保管する際は、次の点に注意してください。

- 薬は、光の当たらないところに、湿気を避けて保管してください。
- 薬は、こどもの手が届かないところに保管してください。

## 6 他院や他の診療科で受診する場合は、次の点に注意してください。

- 他の医師や歯科医師の診察を受ける際、また、思いがけない事故などにより他院で受診する際は、必ずワルファリンK錠を飲んでいることを伝えてください。

以上の注意点については**ご家族やまわりの方**に知っておいてもらい、**治療への協力を得られるのが望ましい**でしょう。